

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぼんはうすさくら豊田梅坪教室			
○保護者評価実施期間	2025年10月22日 ～ 2025年10月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	児発29名 放デイ10名	(回答者数)	児発29名 放デイ10名
○従業者評価実施期間	2025年10月22日 ～ 2025年10月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数)	11名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 11日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様に合わせた教室の使い方 個別指導も取り入れる	お子様に合わせて集団と個別を使い分けている 放デイ、児発でお子様に合わせて教室を分けている 一人一人できるだけ個別の時間も設けている	専門のスタッフの採用 スタッフのスキルアップのための研修などを行う
2	AIツールを用いて、偏らない個別支援や専門支援の計画表が出来ている 保護者様にも見やすい、分かりやすい内容になっている	ツールを用いて拔かりなく滞りなく更新が出来ている 研修などを積極的に行い、お子様1人1人の特性などの理解に努めている 事例検討を毎月1人ずつ行っている	AIツールをもっと理解出来るよう、使いこなせるように研修を行っていく ツールに頼りすぎないようにしていく
3	教室がキレイに保たれ、整理整頓が出来ている	どこに何があるかわかるようになっている 個別療育の教材が増えてきたが、使いやすく整理されている 常に清潔を保っている	今後も継続出来るよう、スタッフ全員が出来よう指導する

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	まだ参加していない、知らないわからないというスタッフが多い	パートさんとの関わりが少なく、研修など参加が難しい	研修やイベントに積極的に参加してもらえるように声がけを しっかりする
2	保護者様アンケートでの意見で、説明があったけど忘れてしまったという件が多い	一度説明したきりになっている	スタッフが誰でもいつでも説明できるようにまずは勉強する
3	日によっては人員不足と思われる日もある	急な欠員が出ることもある マンツーマンで付かなければいけないときもある 送迎に人がとられる	欠員が出たとしてもカバー出来るような人員確保 社員を増やす 送迎の縮小を検討